

# あらぶんちよ散歩

vol.080

みなみせんじゅろくちょうめ

## 南千住六丁目

地元では「天王さま」と親しまれる素盞雄神社を有する六丁目は、松尾芭蕉の「奥の細道」はじまりの地として知られるエリア。また、現在のスポーツセンターや南千住野球場がある場所には、かつてプロ野球団の球場・東京スタジアムがあり、町は大いに賑わっていたそうです。



あなたの町の酒蔵  
モリタヤ酒店

いし井

元祖 青木屋



少し中に入れば住宅地が連なり、曲がりくねった細い路地を探索するのも楽しい

### 松尾芭蕉「奥の細道」矢立初めの碑もある 御鎮座1200年をこえる古社・素盞雄神社

創建は平安時代、795年までさかのぼるといふ素盞雄(すさのお)神社は、南千住、三ノ輪、三河島、町屋など、区内で最も広い氏子区域を持つ61町の鎮守。御祭神は素盞雄大神・飛鳥大神で、6月の「天王祭」は二天の神輿振りで有名です。境内には、千住宿から旅立った松尾芭蕉の「奥の細道」矢立初めの句「行はるや鳥啼き魚の目は泪」を刻んだ句碑(荒川区指定文化財)もあります。



素盞雄神社  
住所:荒川区南千住6-60-1  
Tel.03-3891-8281

### 荒川ふるさと文化館でパネル展「続俳句を探る小さな旅」を開催!

荒川区の歴史・文化に関する情報発信基地・文化財保護の拠点として誕生した、荒川ふるさと文化館。原始から現代までを紹介した常設展示にある昭和41年の路地の復元は必見です! 7月26日(土)~9月15日(月)には、素盞雄神社の松尾芭蕉の句碑ほか、区内の俳句関係の文学碑を写真パネルで紹介する展覧会を開催。また、平成27年3月14日には、「奥の細道千住あらかわサミット」が開催され、あわせて本格的な展覧会が開催されるそう。



昭和41年頃の復元家屋ほか、模型やタッチパネル検索などであらかわの歴史を知ることができる

荒川ふるさと文化館  
住所:荒川区南千住6-63-1  
Tel.03-3807-9234



毎年3月下旬には俳句大会も開催される

### 素盞雄神社天王太鼓つくも会 吉田義徳会長

初心者も歓迎! 太鼓を通じて地域の交流ができれば

「自分たちの地元にも郷土の太鼓があってもいいじゃないかと、昭和49年に有志9人ではじめたつくも会も、今は50人近くになりました。最初は地元の方ばかりでしたが、『天王太鼓』と神社の名前を名乗るようになった今は、南千住・町屋・三河島など、どの地区の方でもご参加いただけます。練習は週に1回。土曜日に南千住第2中学校で19時から21時まで。小学生から上は70歳近くまで、年齢は幅広く(笑)。最近では女の人も多いですよ。今

は世代を超えて交流する機会もないので、太鼓を通して、青少年の育成とともに地域交流ができればと思っています。夢としては、天王太鼓を100年続けて、郷土芸能の文化財として認めてもらいたいですね。6月の素盞雄神社の天王祭や8月のコツ通り商店街の盆踊り大会のほか、千葉県大多喜町のお城まつりに叩きに行ったり。9月には千住の氷川神社のお祭りにも出張します。ぜひ一度、太鼓の魅力を感じてみてください!」



素盞雄神社天王太鼓つくも会  
申し込みは、名前、年齢、住所、電話番号を下記まで  
TEL&FAX 03-3803-4055  
または、090-5209-4292(吉田さん)

### 元祖 青木屋

ボリュームも満点! 手作り惣菜パンのお店

創業は昭和32年。もとは惣菜・乾物屋だったが、東京スタジアムの来場者の要望で惣菜パンを置きはじめ、いつしか専門店に。一番人気はコロッケパン。シンプルながら、じゃがいも本来の味が楽しめるよう材料の産地にもこだわっている。



1個でお腹いっぱい! コロッケパン 250円

住所:荒川区南千住6-47-14  
TEL.03-3807-4517  
営業時間:7:00~18:00(土~16:00)  
定休日:日・祝

「ほんのり甘いしつとしたコッペパンは特注です」というご主人の青木健志さん

### 彩香

体にやさしい素材を使った 家庭懐石、の自宅レストラン

住宅街にひっそり佇むこちらは、素材の味を生かし、手間暇かけて調理した懐石料理がいただけるお店。山井さんがお一人でやっている、ランチの懐石弁当は水~金の3日間のみ。コース料理(4,000円~)は曜日・時間に関係なく予約OK(応相談)。



ランチの懐石弁当1,200円はクオリティを考えた絶対お得! 1日限定20食

住所:荒川区南千住6-57-15  
TEL.03-3803-7404  
営業時間:ランチ水~金12:00~14:00  
(コース料理は要予約。曜日・時間は応相談) 定休日:不定休

時間があれば研究会に参加したりと、常に勉強熱心な店主・山井恵子さん

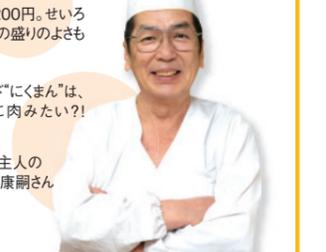
### いし井

一流店に負けない素材で紡ぐ きりりと端正な手打ち蕎麦

蕎麦打ちの趣味が高じて3年半前にオープン。国産の白挽き蕎麦粉を使った二八蕎麦は、毎朝、その日の気温と湿度を計算して手打ちするのだそう。味の秘訣は「いい材料を使って、その邪魔をしないこと」だとか。名物の「にくまん」もぜひ!



住所:荒川区南千住6-28-5  
TEL.03-3891-0536  
営業時間:11:30~14:00 / 17:00~21:00  
(ただし蕎麦が終われば終了) 定休日:火



### あなたの町の酒蔵 モリタヤ酒店

戦前から続く、古き良き「角打ち」ができる酒屋

お店で買ったお酒を飲むことができる「角打ち」スペースを目当てに、遠方から訪れる人も多い。2階には風情のあるいろいろ部屋もある(部屋代3時間1,500円)。品揃え豊富な地酒を、森田さんの説明とともに選ぶ時間もまた楽しい。



住所:荒川区南千住6-17-5  
TEL.03-3805-2805  
営業時間:9:00~21:30(日祝10:00~21:00)  
定休日:第2、第3日



### 喫茶リオ

食事メニューが充実 魚料理が自慢の喫茶店?!

ナポリタンなど「喫茶店メニュー」の隣に、おさしみ定食や親子丼、そばのみそ煮の文字が並ぶユニークなお店。足立市場で毎朝仕入れる新鮮素材を使った食事メニューの中でも、特に魚料理が人気とか。奥多摩の湧水で淹れるコーヒーも絶品なのでぜひ!



住所:荒川区南千住6-61-8  
TEL.03-3806-6394  
営業時間:9:00~19:00  
定休日:日

